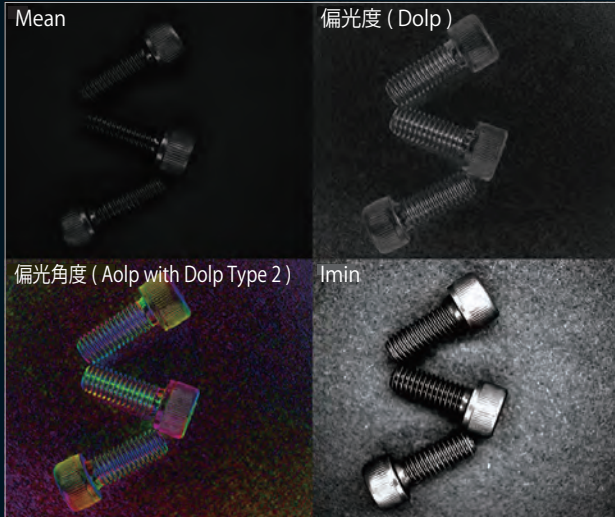


株式会社ビュープラスはLucid社の国内販売代理店です。

LPView

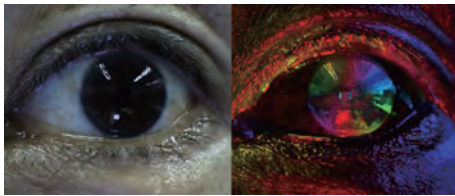
偏光演算処理制御ソフトウェア



黒地に黒ネジを置いたものです。元画像(左上)では何が映っているか判りませんがImin(右下、HDR処理あり)ではネジ山までくっきり見えるようになっています。



LPView 操作画面 この例では異なる向きの面への映り込みを一度に軽減しています。(右下diffuse画面)



カラー原画像 偏光角度画像 (色で偏光角度を表現)

偏光角度は対象面の方位角を反映しており、3次元形状の把握に役立ちます。

偏光カメラは輝度情報と偏光情報を提供できるだけではなく、偏光情報を利用するとこれまで直反射等が原因で失われていた画像情報を取り出せるようになり、画像処理の可能性を広げます。LPView は偏光カメラから得られる偏光情報をリアルタイムで表示し保存します。

LPView の特徴

- 偏光カメラの制御・偏光パラメータの計算・画像化・リアルタイム表示
- 偏光画像の連続保存・スナップショット保存可能
- 直反射の軽減・強調など画像処理の補助に利用可能
- 表示画像のHDR処理などリアルタイムで確認可能
- ステレオ化も可能



偏光カメラ PHX050S



LPView仕様			
基本機能	偏光カメラの制御 偏光画像取込み 偏光情報計算 偏光情報画像化・表示 偏光画像連続保存	画像表示	0°・45°・90°・135° mean 画像 (mean は NormalCam 相当)、DoLP、AoLP、Imax、Imin (diffuse 成分)、Imax-Imin (Specular 成分)、カラー化できる部分はカラー表示
取込み	8bit・12bit	保存	連続・スナップショット
フレームレート	24FPS	付加機能	画像のHDR 処理表示
計算量	偏光度 (DoLP)、偏光角度 (AoLP)、Imax、Imin、Imax-Imin	動作環境 (minimum)	OS: Win10 CPU: i3-4340 Mem: 4GB